

(福) ケアハウス信愛館

実りの秋を迎えました。暑さのため出かける行事は控えていましたが、これからは皆様都希望される所に出かけ、自然を満喫していただくつもりです。信愛館は高齢の方も多く生活されていますが、施設見学に来館された方々は入居者皆様の生き生きとした元気な姿を目にされるように驚かれます。

◆八月二十四日(土)映写会を行いました。月に一度集会室でジャンルを問わず鑑賞していただいています。この日は藤沢周平原作「蝉しぐれ」を上映。多くの方が鑑賞されました。終わって外に出ると信愛館の周囲もまさに蝉しぐれに包まれていて、映画の余韻にひたられる入居者の姿も見受けられました。映画に対する皆様の好みは人それぞれですが、これまで好評だったのは「たそがれ清兵衛」「アナと雪の女王」「ブーリン家の姉妹」「映画版「シンデレラ」「若草物語」等々多

岐に渡っています。ひととき日常を少し離れて別世界に浸っていたくのもなかなか良いもの。皆様の心の琴線に触れるような作品をこれからも選びたいと思います。

◆九月十一日(水)ゲームの会が行われました。「百人一首」「トランプ」「花札」そして「カロム」など。トランプは、子供の頃よく遊んだ「七並べ」や「ババ抜き」、百人一首では「坊主めくり」を和気あいあいの雰囲気の中で、楽しまれています。簡単なゲームでも人数が増えると盛り上がり歓声も聞こえ皆様は笑顔。人と触れ合う事や、これらのゲームに参加し頭を使えばきつと認知症の予防になること請け合いです。もつともつと多くの入居者の参加をお待ちしています。

◆九月十八日(水)「敬老会」を集会室で行いました。例年と趣向を変えゲストをお呼びするのではなく、入居者の方々が企画され「歌やピアノ演奏を楽しみましょう」と題して讚美歌の指導をされている



中西先生に伴奏をお願いし「故郷」「青い山脈」「琵琶湖周航の歌」など、皆様が選曲された曲を大きな声で歌われました。気分はまるで「歌声サロン」。この後中西先生のピアノ独奏も鑑賞し、「またこのよいうな行事を」との声も聞かれ、皆様は次を楽しみに待たれている様子でした。企画してくださった入居者の皆様ありがとうございました。